



## 日本聖公会東日本教区 聖アンデレ教会

管理主教 フランシス 長谷川清純 牧師 司祭 ステパノ 卓志雄  
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18  
電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250  
E-mail:st-andrew.tko@nssk.org HP:www.st-andrew-tokyo.com

**聖霊降臨日(赤) 2026年5月24日**

### 礼拝案内

† 午前7時30分 聖餐式  
(午前7時25分 礼拝奉仕者の祈りの集い)  
司式・説教：司祭 卓志雄  
聖歌 383 195 386

† 午前9時15分  
こどもとともにささげる礼拝  
司式・お話：司祭 卓志雄  
聖歌 383 195 386

† 午前10時30分 聖餐式  
(午前10時10分 礼拝奉仕者祈りの集い)  
司式：司祭 卓志雄

入堂聖歌 383

参入 1頁(162頁)  
清めの祈り 1頁(162頁)  
キリエ 3頁(163頁)  
大栄光の歌 4頁(164頁)  
特祷(聖霊降臨日)

### み言葉

第一朗読 使徒言行録 2章1-21節  
詩編 第104編22-32, 33b節  
第二朗読 コリントの信徒への手紙一 12章3b-13節

福音書前聖歌 463

福音書 ヨハネによる福音書 20章19-23節  
説教：司祭 卓志雄  
ニケヤ信経 9頁(166頁)  
代祷(週報2面) 12頁(168頁)  
懺悔 13頁(170頁)

### 聖餐

平和の挨拶 15頁(171頁)  
奉献聖歌 195  
奉献  
感謝聖別(Ⅱ) 20頁(176頁)  
陪餐 24頁(180頁)  
アンセム “Come, Holy Ghost” 聖アンデレ教会聖歌隊  
陪餐聖歌 260  
感謝 28頁(182頁)  
祝福 28頁(183頁)  
派遣  
退堂聖歌 386

† 午後5時 夕の礼拝  
司式：信徒奉事者 聖歌 334  
詩 145 イザ 11:1-9 使 4:18-21, 23-33

### 1分典礼(礼拝Q&A) ⑦

#### 【復活ろうそくはいつまでつける？】

聖土曜日に祝福された復活ろうそくは、かつて昇天日に消して洗礼盤のそばへ移す習慣がありました。これはイエスの昇天を地上での歩みの終わりとして表す象徴であり、昇天日の聖餐式で福音朗読後に消灯する慣習も広く行われていました。

しかし、復活日から聖霊降臨日まで続く「復活の大いなる50日」の伝統が見直される中で、この慣習も変化しました。復活ろうそくは地上のイエスの生涯だけでなく、復活全体を表すものと理解されるようになったためです。

そのため昇天は、イエスが去られる出来事ではなく、主がなおわたしたちと共におられ、聖霊を遣わしてくださることを示す出来事として受け止められるようになりました。こうした理解から、現在では聖霊降臨日に復活ろうそくを消し、洗礼盤のそばへ移す教会もあります。洗礼式や葬送式では、復活の希望のしるしとして再び灯されます。

## 本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう  
※ ( ) 内の斜体は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会・全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会

(ステパノ 卓志雄司祭、トマス日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、

教会に関わる諸団体

[東日本教区 (管理主教 フランシス 長谷川清純 主教)]

立教学院 (諸聖徒礼拝堂、諸天使礼拝堂、小学校、中学校、高校、大学)

高崎聖オーガスチン教会 主教カンタベリーのオーガスチン日 (5月26日)

幸手基督教会 聖堂聖別記念日 5月25日 (1996年)

熊谷聖パウロ教会 聖堂聖別記念日 5月29日 (1919年)

[東日本宣教協働区 (北海道・東北・東日本教区)]

[日本聖公会 (首座主教 ダビデ 上原榮正 主教)]

エキュメニカル・サンデー

京都教区のすべてのはたらき

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)]

エルサレム 聖ジョージ学園

[全世界の聖公会]

一み国がきますように一

フィリピン聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

世界教会協議会 (WCC)

を強めて、み子のみ業を行わせてください。

すべての聖職と信徒、ことに私たちの管理主教

フランシス

を導き、み名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに

一致させ日々主の栄光をこの世に現す者とならせ  
てください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに、

ウクライナや中東、またイランに対するアメリカとイスラエルの攻撃によって混乱のただなかにある地域の人びと、ことにそれらの指導的立場の人びとに知恵を与えて正義と平和の道に導いてください。互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と隣り人、ことに、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖アンデレ教会に連なるすべての人びと、ボーイスカウト東京港第14団、ガールスカウト東京都第138団、入信を希望している人びと、洗礼、堅信、初陪餐、結婚の準備をしている人びと、さまざまな理由によって教会から離れている人びと、この地域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと、5月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、ことに、教区こどもたちの活動 (東京教区SSネットワーク)、教区中高生世代活動 (教区中高生世代キャンプ準備会)、アジアエキュメニカル週間 (日本キリスト教協議会 (NCC))、カルト問題キリスト教連絡会 (カルト問題キリスト教連絡会 (日本基督教団内))、マイノリティー宣教センター (マイノリティー宣教センター)

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病気の人の、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに感染症の収束のため

[病床にある人・自宅療養中の人・別紙参照]

世界各地の震災の被災者  
世界各地の自然災害の被害のため困難な状況にある人びと、  
住む場所を追われた人びと、  
自由を奪われ拘束されている人びと、  
戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びと  
を顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、  
主の救いの喜びに導いてください  
会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、それぞれが  
覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人  
を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてくだ  
さい。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えら  
れた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、  
わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国  
の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト  
によってお願いいたします アーメン

## ☆ チャリティーコンサート

### 第23回 教会にJAZZが来た!

7月11日(土)17時~聖アンデレ教会聖堂に  
て開催されます。詳細はチラシをご覧ください。  
チケットお申し込み受け付け中です。

☆ 聖アンデレ教会広報のYouTubeチャンネル「今、  
福音に聴く」では、マタイ福音書の最終回(メッセ  
ージ:卓志雄司祭)を配信しています。次回、ヨ  
ハネ福音書まで、どうぞ今しばらくお待ちくださ  
い。ご視聴は

[tps://www.youtube.com/watch?v=ehwlo2BnVz0](https://www.youtube.com/watch?v=ehwlo2BnVz0)

又は下のQRコードからお願いいたします。



広報チャンネル



インスタグラム



ホームページ



Facebook

聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情報を配  
信中です。また、フェイスブックページから折々の教  
会の様子やお知らせをお伝えしています。上のQRコ  
ードからご覧ください。

## <お知らせ>

- ◇ 5月23日(土)、東日本教区第一(定期)教区  
会が、聖アンデレ主教座聖堂・聖アンデレホール  
を会場に行われました。詳細は、礼拝後にお伝え  
いたします。
- ◇ 5月31日(日)9時15分からの「こどもととも  
にささげる礼拝」は行われません。当日は、10時  
30分からの「聖餐式」との合同礼拝となります。  
「こどもとともにささげる礼拝」に出席されてい  
る子どもたちと保護者の皆さまとともに、聖餐式  
をおささげいたします。
- ◇ 5月31日(日)7時30分聖餐式後、聖アンデレ  
ホールにて、お茶とお菓子を囲みながら交わりを  
深めるひとときを予定しております。
- ◇ 『さかえ390号』ができました。創立記念礼拝、  
ジャズコンサートのお知らせとともに発送いたし  
ました。どうぞご覧ください。
- ◇ 4月まで実施しておりました「礼拝奉仕に関する  
アンケート②」および「奉仕団体に関するアンケ  
ート③」にご協力いただき、改めて感謝申し上げ  
ます。皆さまからのお答えをもとに、「お花の飾  
り(大祝日などの祭壇・礼拝堂)」を担当する新  
しい奉仕グループも誕生いたしました。また、礼  
拝や奉仕団体への参加を希望された方々には、別  
途ご連絡を差し上げております。皆さまのお働き  
とご協力に心より感謝いたします。
- ◇ 【聖書を学ぶ会】毎月第1水曜日13時30分よ  
り、「聖書を学ぶ会」を開催しています。来月は  
6月3日(水)午後1時半からです。  
現在、土井かおる著『よくわかるキリスト教』(PHP  
研究所、2004年)をテキストとして用い、聖書、  
キリスト教の歴史、教理、ならびに現代における  
課題について学びを深めています。  
多くの方の参加を歓迎しこの学びの 때가、より豊  
かなものとして与えられることを願っています。

### 「聖書朗読(旧約聖書、使徒書)」を 分担しませんか

み言葉を皆さんの前で声を出して読むことは、素晴  
らしい恵みです。受洗や堅信の記念日、誕生日、結婚  
記念日、ご家族の逝去記念日などを迎える主日は是  
非ご奉仕ください。ご希望の方は、聖堂受付付近の  
表にお名前をご記入ください。

## 本日・今週の予定

5月24日(日)聖霊降臨日(A年)

7時半 聖餐式 卓志雄司祭

9時15分 こどもとともにささげる礼拝

10時半 聖餐式 卓志雄司祭

17時 夕の礼拝

- 
- ・礼拝後 愛餐会
  - ・13時 聖歌隊練習
  - ・15時 会計担当者会

---

25日(月) 7時半礼拝 卓志雄司祭

Iペト 1:3-9 詩 111 マコ 10:17-27

---

26日(火) 7時半礼拝 卓志雄司祭

Iペト 1:10-16 詩 98:1-4 マコ 10:28-31

---

27日(水) Iペト 1:18-25 詩 147:12-20 マコ 10:32-45

卓司祭在室(終日)

- ・14時半 聖オルバン教会打ち合わせ

---

28日(木) 7時半礼拝 高橋宏幸主教

Iペト 2:2-5, 9-12 詩 100 マコ 10:46-52

---

29日(金) 7時半礼拝 卓志雄司祭

Iペト 4:7-13 詩 96:10-13 マコ 11:11-25

卓司祭在室(午前)

---

30日(土) 7時半礼拝 卓志雄司祭

ユダ 17, 20-25 詩 63:1-5 マコ 11:27-33

- 
- ・10時 結婚の学び
  - ・14時 埋葬式(青山墓地)
  - ・17時半 洗礼の学び

---

31日(日) 三位一体主日・聖霊降臨後第1主日

7時半 聖餐式・洗礼式 卓志雄司祭

10時半 聖餐式(こども礼拝と合同) 卓志雄司祭

創 1:1-2-4a 詩 8 IIコリ 13:11-13

マタ 28:16-20

聖歌 15, 335, 323, 483, 200

17時 夕の礼拝 聖歌 429

詩 111,112,113 シラ 43:1-12 黙 19:4-16

- 
- ・礼拝後 オルガニストミーティング
  - ・15時 城南G教会協議会・教役者歓迎会
- 

### 今週のメッセージ

聖霊とは、キリストによって遣わされる「息づく力」です。主の復活の証人として遣わされた弟子たちは、聖霊によって神の計り知れないご計画を悟り、自らの弱さが神の恵みによって強さへと変えられ、一つに結ばれる体験をしました。この体験は彼らの確信となり、教会誕生の源、福音宣教の原動力となりました。教会は毎年、聖霊降臨を記念することによって、聖霊をいただいていることをあらためて覚え、教会のいのちと一致の源に立ち返ります。

聖霊降臨日は「通じ合うこと」を覚える日でもあります。主の昇天後、エルサレムにとどまっていた弟子たちは聖霊に満たされ、「霊」が語らせるままにさまざまな国の言葉で語り始めました。そして聞いていた人々も、それぞれ自分の言葉として理解することができました。聖霊は人と人とを結び、互いを通じ合わせる働きを持っています。

この出来事は、言葉が乱れ人々が分断されたバベルの塔の物語とは対照的です。聖霊降臨によって、言葉や民族の違いを越えて一致へ向かう働きが始まりました。使徒パウロも「皆一つの体となるために洗礼を受け、皆一つの霊をのませてもらった」と語っています。聖霊によって神と私たち、そして私たち同士が一つとされ、「通じ合う」恵みが与えられたのです。

しかし現代社会には、憎しみや偏見、差別など、通じ合えないことから生まれる罪があります。そのような私たちに、復活の主は「あなたがたに平和があるように」と語りかけ、ご自身の息を吹きかけて聖霊を与えてくださいました。今も主は私たちに聖霊を注いでくださっています。聖霊によって一つとされ、互いに通じ合いながら、主が望まれる平和を守り、創り出していく者になりたいと思います。聖霊なる神の豊かな導きが皆さまと共にありますようにお祈りいたします。

(司祭 卓志雄)